



# 袁長だよ!

NO.29. 25. 12. 4 (Mon)

先日の11月23日は「勤労感謝の日」でしたね。園では、祝日であったり、冬至(今年は12月22日ですね!)など、日本の文化・風習を含め、その意味を子ども達にも伝えていきます。

あるお母様から、こんな  
お便りを頂きました。  
園で伝えた事を理解し、  
しっかり心に留め、持ち帰  
って、お母様に世界一温か  
い言葉のプレゼントをしてくれ  
たんですね。いつも保護者

おはようございます。  
昨日 子供に「いつもお仕事頑張っ  
てくれてありがとう」と言ってもらいました。  
勤労感謝の意味を子供達に  
伝えてくださっていたんですね!!  
ありがとうと言われ嬉しくて涙がでました。  
幼稚園にも毎日頑張ってるって  
ありがとうと伝えると〇〇も少し涙が...  
とても素敵な祝日になりました。  
いつもありがとうございます。

の皆様、育児についてお伝えする側である私として...  
自分も過去に子育てしてきた。振り返れば あ〜すれば良かった。

こうすれば良かったと、後悔する事はばかり!  
ダイア親の筆頭である私ですが、子どもからこん  
な極上の言葉を貰ったら、一生のプレゼントに  
なるな〜と、心がほっかほっかになりました。

改めて、「ありがとう」という言葉の偉大さ  
を痛感しました。

でも後悔しても時は戻らず...だからこそ今  
を子どもと共に過ごす  
事が出来る保護者の  
皆様、時を大切に  
して頂きたくて、ペンを執ら  
せて頂いているんです。

そこで、「ありがとう」という言葉について

「ありがとう」を漢字で書くと「有難う」有り難しで、「有る事が  
難しい」「めったに無い」「奇跡」という意味になり、そんな稀な  
事であるがゆえに反対語は「当たり前」になります。私達が日常  
当たり前と思っている事、健常に歩け、目が見え、耳が聞こえ、手足  
が動く事。飢える事なく食事が出来、家族が居てくれる事。  
今日と同じ安寧な日が明日も続くと当たり前になってしま  
がちではないでしょうか。こんな当たり前と思って過ごせる事こそ  
本当は奇跡の連続で、「有り難し」なんですね。  
生きている事、我が子と出会えた事、たくさんの日常に心が  
「ありがとう」ですね。そしてそんな日々に手を合わせ、  
口に出して「ありがとう」と伝え合っていかなければと!  
改めて、保護者の皆様、いつも本当にありがとうございます。

